

- 問1 関東平野の東部に位置する茨城県の南東部では、標高が約100mと比較的平坦な地形を活かした農業が展開されています。この地域では、ピーンルハウスなどの設備を用いて温度を管理することで、ピーマンなどを一年中生産する工夫が見られます。このように、人工的な設備を利用して作物を育てる栽培方法を何と呼びますか。 (2023年 東京都公立入試 類似)
1. 有機栽培                      2. 施設栽培                      3. 促成栽培                      4. 抑制栽培
- 
- 問2 日本の諸地域のうち、関東地方の北西部に位置する群馬県の特徴を説明した文として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. 県庁所在地である前橋市は、古くから生糸の集散地や製糸業の中心地として栄えた。                      2. 県庁所在地である伊勢崎市は、織物業の伝統を背景に現在の県政の中枢となっている。                      3. 県庁所在地である高崎市は、官営模範工場の設置をきっかけに工業都市として発展した。                      4. 県庁所在地である富岡市は、世界文化遺産に登録された製糸場を中心に観光業が盛んである。
- 
- 問3 成田国際空港における貿易の状況について、航空貨物としての特徴を踏まえた記述として、最も適切な背景や理由を説明しているものはどれですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 日本最大の輸入相手国である中国に最も近いため、安価な原材料を大量に受け入れる拠点となっているため。                      2. 京葉工業地域の中心に位置し、石油化学コンビナートで生産された製品を直接輸出する役割を担っているため。                      3. 船舶に比べて輸送時間が大幅に短縮できるため、製品寿命が短い精密機器や、緊急を要する部品の輸送に適しているため。                      4. 広大な敷地を利用して、自動車を数千台規模で一時的保管し、そのまま海外へ積み出す設備が整っているため。
- 
- 問4 日本の工業統計において、千葉県を主軸とする工業地域が、隣接する東京都や神奈川県を中心とする工業地帯と比べて、石油化学工業や鉄鋼業の割合が高い理由として最も適切な説明を選択してください。 (2023年 大阪府公立入試 類似)
1. 首都圏の巨大な消費市場に近いため、パンや清涼飲料水などの食料品工業が優先的に配置されたため。                      2. 広大な埋立地を確保し、大型船舶が接岸できる大規模な石油化学コンビナートや製鉄所を建設したため。                      3. 歴史的に中小企業による熟練した加工技術が蓄積されており、精密機械の製造に適していたため。                      4. 周辺に大規模な油田や鉄鉱石の採掘場があり、原料を安価に調達することが可能だったため。
- 
- 問5 東京都における渋谷区のような都心部と、八王子市のような郊外の状況を比較したとき、郊外で人口が増加する主な要因を説明したものとして最も適切なものはどれですか。なお、都心部は地価が極めて高く推移しており、郊外は地価が低く安定しているものとします。 (2021年 群馬県公立入試 類似)
1. 都心部と比較して郊外は地価が高いため、資産価値を求める人々が流入しやすいから。                      2. 都心部と郊外では地価に差がないが、郊外の方が大規模な商業施設が多いため。                      3. 都心部と比較して郊外は地価が安いいため、住宅を求める人々が流入しやすいから。                      4. 都心部は郊外よりも利便性が低いいため、地価に関わらず人々が郊外へ避難するから。
- 
- 問6 2015年の野菜産出額の統計において、1位の北海道に続き、2位に茨城県、3位に千葉県、7位に埼玉県、9位に栃木県と、関東地方の各県が上位に多くランクインしています。このように、大都市の周辺で行われ、消費地に近い利点を生かした農業を何といいますか。 (2017年 鳥取県公立入試 類似)
1. 高冷地農業                      2. 施設園芸農業                      3. 近郊農業                      4. 促成栽培
- 
- 問7 関東地方の北西部に位置する内陸県で、県庁所在地を前橋市に置く県はどこですか。この県は東京都から埼玉県を経て長野県へと向かう北陸新幹線の沿線にあり、交通の要所となっています。 (2016年 静岡県公立入試 類似)
1. 群馬県                      2. 茨城県                      3. 栃木県                      4. 山梨県
- 
- 問8 香取市佐原の歴史的景観が形成された背景として、地理的な条件と歴史的な背景を組み合わせた説明として正しいものはどれですか。 (2025年 埼玉県公立入試 類似)
1. 明治時代以降に海外貿易の拠点として開港されたため、西洋風のレンガ造りの建物が並ぶ港町として発展した。                      2. 広大な平野を活用した大規模な稲作を推奨するため、幕府が農民の居住区として計画的に建設した集落である。                      3. 利根川下流の小野川沿いに位置し、江戸時代に物資を運ぶ舟運の拠点として発展したため、商人たちの活気ある町並みが作られた。                      4. 急峻な山々に囲まれた要害の地であったため、戦国時代の城郭建築を中心とした都市景観がそのまま残された。
- 
- 問9 日本の地域別農業産出額の内訳を示した統計において、米や畜産を抑えて野菜の割合が全体の約40%と最も高くなっている地域があります。この地域が、東京などの大消費地に近い利点を活かして、新鮮さが求められる野菜などを生産し出荷する農業の形態を何と呼びますか。 (2026年 秋田県公立入試 類似)
1. 北海道で行われている大規模な畑作                      2. 東北地方で行われている稲作中心の農業                      3. 関東地方で行われている近郊農業                      4. 九州地方で行われている畜産主体の農業
- 
- 問10 2015年に作成された千葉県浦安市付近の地形図において、中央を流れる河川に架かる橋（地点A）から南東へ進むと、建物が密集し細い路地が入り組んだ古い商家の建物が残る商店街（地点B）があります。さらに地点Bから河川を渡り、北西から東へと進んだ地点Cには、「文」の字を記号化した地図記号があります。この地点Cにある施設として正しいものはどれですか。 (2022年 東京都公立入試 類似)
1. 病院                      2. 市役所                      3. 警察署                      4. 小学校や中学校
- 
- 問11 明治時代以降、官営模範工場である富岡製糸場が設立されるなど、製糸業が大きく発展した群馬県において、現在、県庁所在地となっている都市はどこですか。 (2015年 岐阜県公立入試 類似)
1. 高崎市                      2. 前橋市                      3. 富岡市                      4. 桐生市
- 
- 問12 栃木県の産業について、足尾銅山のような歴史的背景を持つ鉱業から、現代の工業へとどのように変化しましたか。現在の栃木県の工業的特徴を説明したものとして最も適切なものを選んでください。 (2023年 京都府公立入試 類似)
1. 渡良瀬川の水力を利用したアルミニウム精錬が、県を代表する製造業となっている。                      2. 輸出向けの絹織物を中心とした軽工業が、現在も県全体の製造品出荷額の大部分を占めている。                      3. 東北自動車道などの高速道路沿いに、自動車や電気機器などの機械工業の工場が多く進出している。                      4. 広大な平野を活かし、製鉄所や石油化学コンビナートが立ち並ぶ重化学工業地帯を形成している。